

(様式⑦-1 小学校・中学校)

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像
『自らを律し、自ら学び続ける子』

堺市立八上小学校
校長 正道 浩二

令和7年度 重点目標

「よりよく生きる」～学習したことを活かす～

①単元後の子どもの変容を見通した指導計画の作成及びその効果検証 ②家庭学習及び家庭教育の推奨 ③人権尊重の立場に立つ生徒指導 ④通常学級と支援学級の連携強化

ありがとうのあふれる楽校をめざしていく

確かな学びの現状

昨年度の全国学力状況調査では、どの教科においても学びに向かう力が向上しているのが見て取れるようになった。国語においては専科教員、算数においては加配教員の影響が大きいと見ている。しかし、国語は読解力や作文力、算数においては発展的な内容には依然として大きな課題が残されている。どの教科、どの単元においても単元末を意識した授業を行い、研修全体会で効果検証する。児童一人ひとりが主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、授業改善を行っていく。今年度は、理科において専科を配置し、子どもたちが意欲的に学習に取り組めるよう、教科横断的な学びを推進していく。

豊かな心・健やかな体の現状

全ての子どもたちが安心して、かつ楽しく登校できるよう、子どもたちひとりひとりに居場所があり、さまざまなことに前向きに取り組めるように子ども主体で学校生活を進めていけるよう指導を行う。また、睡眠時間の確保、朝食の喫食率、読書等といった基本的な生活習慣に関しても安心した生活を送れるように子どもへの指導を中心に家庭や地域、各関係機関と一緒に頑張って取り組んでいく。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～〇月)	達成状況(年度末)			
								自己評価		学校関係者評価	
確かな学び	授業改善	「学習したことを生かす」授業の展開	●「活用できる」授業づくりのために教員の研修	学習した内容について、生活に生かされるような工夫がされていて、次の学習につなげることができている	全国学力学習状況調査	1学期末 3学期始					
			★授業規律の確立	安心して学ぶ環境が作られている	教員アンケート	2学期末					
			ICT機器の活用	必要な場面でタブレットを活用した授業づくりをしている。	教員アンケート	2学期末					
	学ぶ意欲の向上	学びに向かう力の育成	主体的・対話的で深い学びを実現する授業の展開	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	全国学力学習状況調査	2学期末					
			家庭学習の積極的な取り組み	週1回以上子どもと一緒に過ごす時間がある。	保護者アンケート	2学期末					
豊かな心・健やかな体	安全安心な学校	すべての子どもが生き生きと、安心してすごせる学校	すべての子どもが安心して登校	いじめ等で人が困っているときは、進んで助けている。	全国学力学習状況調査	2学期末					
				人の役に立つ人間になりたいと思う。	全国学力学習状況調査	2学期末					
			主体的なコミュニケーションの向上	自ら進んであいさつすることができる。	児童アンケート	2学期末					
			健やかな体の育成	低学年は21時までに、高学年は22時までに就寝する。	児童アンケート	2学期末					
地域協働・情報発信	地域協働	地域行事への積極的参加	地域行事への積極的参加	自治会の活動内容を知っており、地域行事に積極的に参加している。	保護者アンケート	2学期末					
	情報発信	学校からの保護者や地域への情報発信	学校からの保護者や地域への情報発信	学校は、ホームページ等で子どもの様子を分かりやすく伝えている。	保護者アンケート	2学期末					

校長より(年度末)

学校関係者評価者から(年度末)